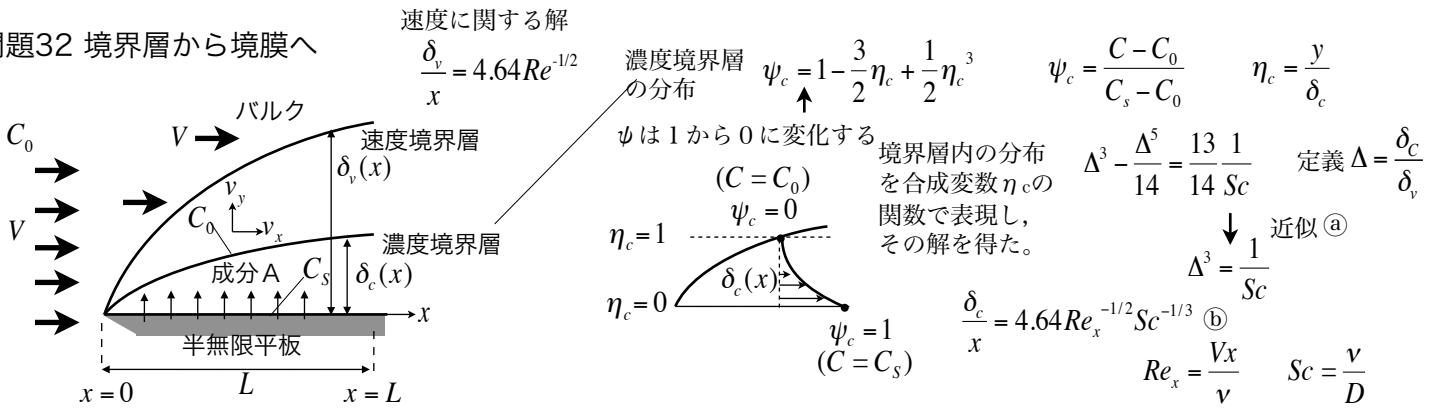


問題32 境界層から境膜へ

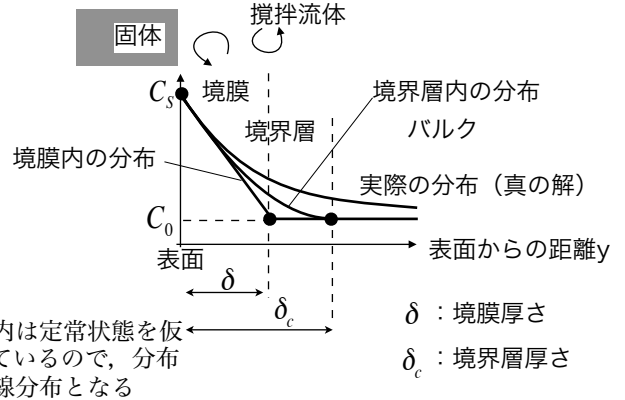


境界層を用いた積分プロファイル法（変数合成法）で解析的には解けないような、複雑な連立偏微分方程式を解くことができる。しかし、毎回、このような設定と計算を繰り返すことはとても面倒！！

そこで境界層からさらに簡便な境膜を導入する！
その際に満足すべき条件は

固体表面におけるフラックスが一致する

突然動き出す無限平板と半無限平板の速度境界層に対する解析解との比較で、採用しているプロファイルが必ずしもこの条件を満足している訳ではないが、ほぼ満足されていると考えよう！



$$C - C_0 = (C_s - C_0)\psi_c$$

$$\frac{dC}{dy} = (C_s - C_0) \frac{d\psi_c}{d\eta_c} \frac{d\eta_c}{dy} = (C_s - C_0) (-1.5 + 0.5\eta_c) \frac{1}{\delta_c}$$

表面 $y=0$ を代入して

$$\left. \frac{dC}{dy} \right|_{y=0} = \frac{3}{2} \frac{(C_s - C_0)}{\delta_c} = \frac{(C_s - C_0)}{\delta}$$

$$\delta = \frac{2}{3} \delta_c$$

ここで、境界膜内物質移動速度定数 k_{dx} を定義する。 流束(フラックス) = 速度定数 × 濃度差 $N = k_{dx}(C_s - C_0)$

そこで、もう一度戻って境界層内の分布を用いて表面における物質流束を表記すると

$$N = -D \left. \frac{dC}{dy} \right|_{y=0} = \frac{3}{2} \frac{D(C_s - C_0)}{\delta_c} \longrightarrow \delta_c = \frac{3}{2} \frac{D}{k_d} \quad \text{③}$$

最後に、攪拌流体で物質移動がどの程度促進されるのか、すなわち

$$\frac{\text{(攪拌流体中での物質移動速度)}}{\text{(静止流体中での物質移動速度)}} = Sh_x = \frac{k_{dx} x}{D} \quad \text{④}$$

をシャーウッド数として導入する

③, ④ を使って式を整理する $\longrightarrow Sh_x = 0.323 Re_x^{1/2} Sc^{1/3}$ となってプリント①式と一致しない。

①の近似を見直す $\Delta^3 - \frac{\Delta^5}{14} = \frac{13}{14} \frac{1}{Sc} \longrightarrow \Delta^3 = \frac{13}{14} \frac{1}{Sc}$ $\delta_c = \Delta \delta_v = 0.976 \delta_v Sc^{-1/3}$ ③を書き直す $\frac{\delta_c}{x} = 4.53 Re_x^{-1/2} Sc^{-1/3}$ ③'

③' ④ より

$$Sh_x = \frac{k_d x}{D} = \frac{3}{2} \frac{x}{\delta_c} = \frac{3}{2} \times \frac{1}{4.53 Re_x^{-1/2} Sc^{-1/3} x} = 0.331 Re_x^{1/2} Sc^{1/3} \quad \text{⑤}$$

半無限平板からの物質移動は x の関数となっている。先端から距離 L までの平均値を求めて整理する。

$$\int_0^L k_{dx} dx W \Delta t (C_s - C_0) = k_d L W \Delta t (C_s - C_0) \longrightarrow k_d = \frac{1}{L} \int_0^L k_{dx} dx$$

④, ⑤ より $k_{dx} = 0.331 \left(\frac{V}{\nu}\right)^{1/2} Sc^{1/3} D x^{-1/2} \longrightarrow k_d = 0.331 \left(\frac{V}{\nu}\right)^{1/2} Sc^{1/3} D \frac{1}{L} \int_0^L x^{-1/2} dx = 0.331 \left(\frac{V}{\nu}\right)^{1/2} Sc^{1/3} D \frac{2}{L}$

$Sh = \frac{k_d L}{D}$ より $\frac{k_d L}{D} = 2 \times 0.331 \left(\frac{VL}{\nu}\right)^{1/2} Sc^{1/3} \quad Sh = 0.662 Re^{1/2} Sc^{1/3} \quad Re = \frac{VL}{\nu}$